校長室雑記

笑ってごらん

第529号　H.27.10.28発行

～今日のことば～
私達の働きは大海の一滴の水に過ぎないかも知れません。でも大きな海も一滴の水なしには大海にはならないと思うのです。(マザー・テレサ)

◇◆校長室の床改修工事に入っている。部屋の住人の体重に耐えきれず、床板（コルクボード）がたわみ沈んでしまうことが度々あったので、都度、部分補修をしてもらっていた。ただ、それも回数を増してきたので、今回全面補修と相成った次第。そこで、24日（土）から26日（月）にかけて校長室は事務室隣の第二応接室へ引っ越した。実は校長室は以前この場所にあった。法人事務室設置に伴い、職員室隣に移動した経緯がある。よって、今回の引っ越しは私にとって「戻ってきた」感覚が強い。　◆いざ引っ越し作業をしてみると、「こんなに荷物が多かったのか？！」と感じる。特に書棚の中の冊子や書類などは年々増えていく。会議を終えて「いつか記録として読み返すときが来るかも知れない･･･」と思って保管しているのだが、いつまで経っても「いつか」は来ない。よって引っ越しのタイミングで思い切って『断捨離（不要なものを断ち、捨て、執着から離れること)』することにした。ずいぶんスッキリした。まだまだ保管場所に困るシロモノもあり、それは再度リニューアルされた校長室に戻る際にやってのけようと思う。

◇◆前号のクイズの答え。問題は、**「次に示す〈ある〉グループに共通している事を答えなさい。　〈ある〉赤・右・虹・川・走る　〈ない〉青・左・雲・海・歩く」**だった。〈ある〉方をすべて英語にしてみよう。Red・Right・Rainbow・River・Run　･･･　もうわかったね。〈ある〉方には“R”が「あ～る」のだ。さて、今回は【なぞなぞ】といこう。問題！　**目は四、鼻は九、口は三、では耳は？**　◇◆いま、毎日短縮校時にて文化祭準備活動を行っているね。『限りなき挑戦～道は僕らの後ろにできる～』のテーマの下、数々の工夫された取り組みが行われるようで、待ち遠しくもある。30～31日が素晴らしい2日間になることを期待している。　◆以前紹介したが、31日には加世田女子高等学校商業科7回生が『還暦同窓会』ということで39名来校される。そして、当時の恩師にも来校いただき、『還暦記念授業』も行われる予定。一部の方々は午前中から来校され、皆の文化祭を一緒に楽しまれることになっている。　◇◆秀でた大会結果が続々届いている。県新人戦、女子テニス団体優勝（個人単：岡崎優勝、大津準優勝、個人複：岡崎・川畑優勝、※岡崎は複併せ三冠)、男子テニス団体準優勝（個人単：阿部優勝、宮崎準優勝、個人複：阿部・山崎組準優勝)、女子弓道団体優勝。テニス県選手権、女子単：岡崎優勝、英準優勝、女子複：古賀・英組準優勝。UMFJテニス男子単：石橋準優勝。九州女子サッカー選手権準優勝（全国選手権出場権獲得)。好結果目白押し。

～・

感謝道

◇◆辛い。辛い時は辛いのはあたり前。うれしい時はうれしいのはあたり前。誰もが持つ感情である。辛い時にはその辛さを受け、心の成長に励む。うれしい時にはそのうれしさを受け、心の喜びとする。喜怒哀楽は人間としてあたり前の感情。それに善悪はなく、生きていれば当然起こりうる感情。自分に来る喜怒哀楽の感情。ただ、それに溺れることなく、執着することなく、心の栄養として消化していく。その為に時間という「消える妙薬」がある。時は流れ、次の感情が待っている。それぞれにしがみつくことなく、素直に受け、心の栄養にして、決して他人に迷惑を掛けない心の人徳を持とう。(Facebookページ『心学』より転載)